

第1回 吹田市中核市移行推進本部会議 議事概要

- 1 日 時 平成29年5月8日（月） 午前9時10分～9時50分
- 2 場 所 吹田市役所高層棟4階 特別会議室
- 3 出席者
 - 【本部長】 後藤市長
 - 【副本部長】 春藤副市長、池田副市長
 - 【本部員】 梶谷教育長、中江危機管理監、小西総務部長、稲田行政経営部長、牧内税務部長、高田市民部長、中嶋都市魅力部長、橋本児童部長、大嶋福祉部次長（後藤部長の代理）、乾健康医療部長、舟津健康医療審議監、石田理事（地域医療・保健施策担当）、中野環境部長、上野都市計画部長、松本土木部長、竹嶋下水道部長、村上消防長、羽間学校教育部長、服部教育員会事務局理事、木戸地域教育部長
 - 【事務局】 企画財政室：岡松室長、乾参事、佐野主幹、美馬主査、田畑主査
保育幼稚園室：安井参事（企画財政室兼務）
- 4 案件
 - （1）中核市移行に向けたこれまでの検討状況について
 - （2）中核市移行推進本部の体制について
中核市移行推進本部の設置に関する要領
 - （3）中核市へ移行した場合に、移譲される事務の確認について
 - （4）中核市移行に関するスケジュールについて
 - （5）大阪府への協力要請について
 - （6）その他
- 5 議事内容
 - （1）事務局より説明。
中核市移行推進本部の体制について、中核市移行推進本部、幹事会、4部会を設置し、今後検討・協議を進めることについて承認された。
 - （2）事務局より、案件5として、5月16日（火）午前10時30分から府庁において、市長が大阪府に対し中核市移行に向けた協力要請を行うことについて報告。

<質疑応答事項（概要）>

質問…庁内検討会議は、どうなるのか。

答え…推進本部の制定に合わせて廃止します。

質問…各部会の企画財政室の役割はどのようになるのか。

答え…各部会に庶務を置くことによって、事務的な支援をスムーズに進めることを考えています。中核市準備グループは全ての部会に出ることによって十分な連携を図っていきます。

質問…市民への情報発信と職員に対する研修について聞きたい。

答え…市民への周知については、7月号の市報すいたを第1弾として予定しています。

また、職員を対象とした研修会の実施を6月か7月頃に考えています。

指示…市報などによる、市民への説明はわかりやすい表現を使うこと。

中核市になって何が変わるのかの「見える化」に取り組むこと。

中核市になれば、社会的な位置付けが変わり、地域をリードする立場となるため、社会的影響力や発言力が増し、より高い社会的責任が生じることについて職員への浸透を図ること。